様式第３号

事務事業評価表（内部管理事務等）

評価対象年度	平成 28 年度
１次評価日（主幹等）	29 年 3 月 31 日
２次評価日（課長等）	29 年 3 月 31 日

１ 事業名	統合型ＧＩＳ整備事業			コード	162309
２ 担当部課	部等	企画政策部	課等	秘書広報課	作成者 清水　亮

３ 事業概要	目的体系	基本目標	総合計画の推進に向けて	
		政　策	総合計画の推進に向けて	施　策：開かれた市政運営の推進
	予算科目	統合型ＧＩＳ整備費	業務委託	なし（直営）
	実施義務	その他（内部事務等）	国県補助	なし
	根拠法令	なし		

●事業の実施内容（DO）

４ 事業の概要等

＊対象者（誰のため）、意図（どのような状態にしたいのか）

事業の概要（簡潔に）		統合型GISを全庁的に活用することで、情報の共有化による業務の効率化及び高度化を図る。また、整備した情報を一般公開することで、市民サービスの向上を図る。
目的	対象者	市民・職員
	意　図	行政事務の効率化、高度化及び市民サービスの向上を図る。

５ 事業の実施内容

＊28年度に、いつ・どこで・誰が・何を・どのように行ったか、という具体的な内容

・統合型GISの共用空間データ整備のための運用管理を行った。
・一般公開データを6種類追加し、市民サービスの向上に努めた。

前年度の課題への対応	・GIS専門員及び担当職員にて、外部研修に参加し技能の習得に努めた。

６ ア）コストの推移

＊この事業にかかる費用（人件費は、1人あたり年間800万円で換算）　［単位：円］

区　分		26年度	27年度	28年度	29年度（予算）
① 直接事業費		6,482,223	6,502,245	6,474,004	6,994,000
	経常経費	6,482,223	6,502,245	6,474,004	6,994,000
	臨時的経費	0	0	0	0
	＊臨時的経費の説明				
② 人件費		1,600,000	1,280,000	1,280,000	1,280,000
	正規職員の人数（人）	0.20	0.16	0.16	0.16
③ 合計コスト（①＋②）		8,082,223	7,782,245	7,754,004	8,274,000
	前年度比		96.3%	99.6%	106.7%
	財源内訳 一般財源	8,082,223	6,407,705	6,379,464	6,900,000
	財源内訳 特定財源	0	1,374,540	1,374,540	1,374,000
	＊特定財源の説明	水道事業会計からの負担金			
④ コストに関する補足説明					

イ）負担金、補助金、交付金の状況

［単位：件、円、%］

負担金補助金		26年度	27年度	28年度	29年度（予算）
	件数				
	金額				
	件数				
	金額				
	件数				
	金額				
	件数				
	金額				
	件数				
	金額				
ア）の①に含まれる負担金等合計金額及び割合	合計金額	0	0	0	0
	割合	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%

●改善の内容（ACTION）

7　具体的な課題と改善

課題	（事務を正確に実施し、少ない費用で効率的に事業を行う上で、現在課題になっていること） ・部署によっては、ＧＩＳを操作できる職員が限られていることが課題であり、庁内における更なる利活用を促進する。 ・専門的な技能を必要とするため、GIS専門員のみならず、職員のスキルアップが課題である。
改善方法	（上記の課題をふまえて29年度以降に実施する、具体的な改善の内容） ・管理運用基準に基づく「専門部会」を立ち上げ、各課等における課題解決の手段としてGISが活用できるか検討する。 ・専門部会の部員を起点として、庁内での利活用を促進する。 ・GIS専門員及び担当職員を中心に外部研修を受講し、技能の習得を図る。
改善開始時期	H29.4

●次年度の計画（PLAN）

8　次年度の方針	継続して実施	9　施策評価による29年度の優先度 *H27年度施策評価表より転記すること	